

令和5年度 第3回定例会見

令和5年10月25日

あな たらに、べすと・うえい。



定例会見(令和5年10月25日) 議事次第



○登壇者

代表取締役社長 由木 文彦(ゆき ふみひこ)

管理事業本部長 八木 茂樹(やぎ しげき)

サービスエリア・新事業本部長 吉見 秀夫(よしみ ひでお)

○会見内容

1. 準天頂衛星を活用したロータリ除雪車の自動化と運用開始
2. 耐震補強の進捗状況
3. 営業概要(令和5年度第2四半期)
4. 令和5年度冬期の交通確保の取り組み
5. SMHの更なる展開と運用状況について
6. ウィンターパス2024の販売開始
7. 「ドラ割」と「ドラぷらの旅」の連携について
8. 羽生PA上り線 オープン10周年
9. スマートフォン向けメタバースに高速道路が初登場

○質疑応答

1. ロータリ除雪車の自動化と運用開始

雪氷対策作業の現状・課題

雪氷対策作業は、熟練作業員の技術と経験により実施

① 昨今の少子高齢化の影響による

- ・ 熟練オペレータの高齢化
- ・ 労働人口の減少

② 降雪・吹雪等の影響により

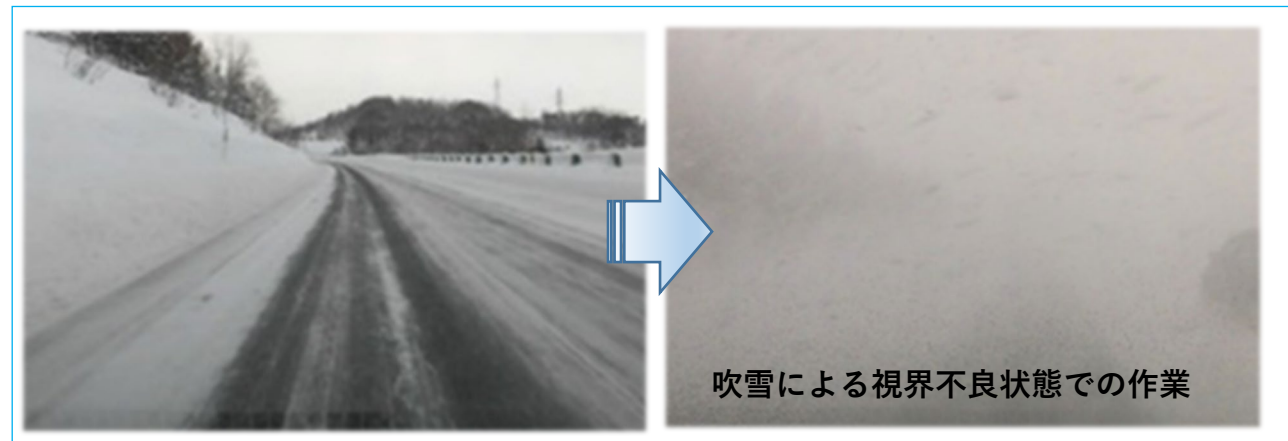
- ・ 外側線やガードレール等の位置が把握できない
- ・ 自車位置の把握が困難な場合も

➡ **必要な技術、作業員の確保に苦慮**

↓
雪氷対策技術の高度化を推進



外側線やガードレール等が積雪に埋もれた状態での作業

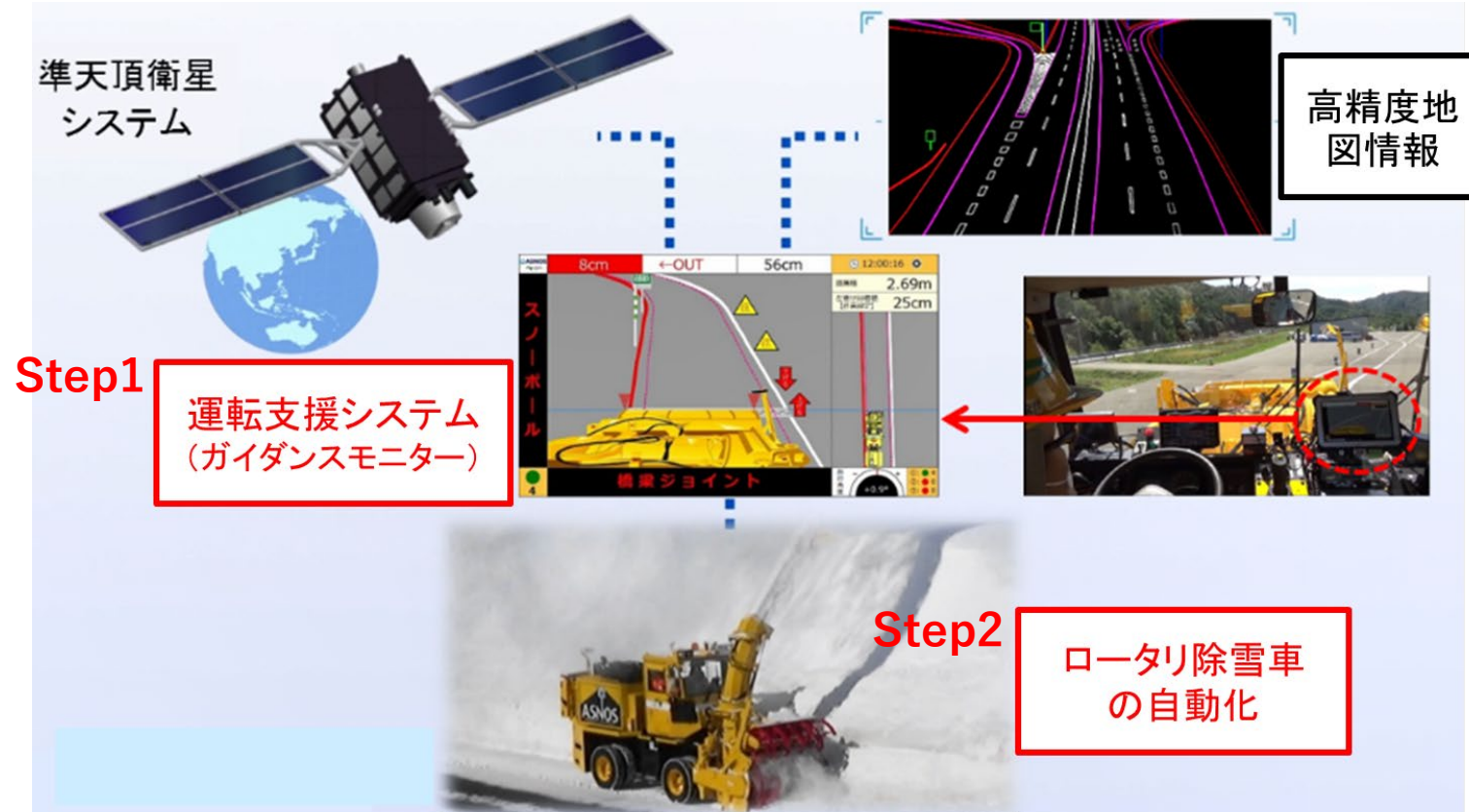


吹雪による視界不良状態での作業

**除雪車の熟練運転技術や経験を必要とせず、乗員の削減（2名→1名）を目指した
ロータリ除雪車の自動化技術を開発**

1. ロータリ除雪車の自動化と運用開始

- 当社が2017年に開発した運転支援システム（ガイダンスモニター）を活用 **(Step1)**
運転支援システムは、準天頂衛星「みちびき」からの高精度な測位情報と
高精度地図情報の組み合わせにより除雪車の正確な位置を運転席のモニターに表示
- 正確な位置情報をロータリ除雪車の作動制御装置に連動させ、除雪車の走行、作業操作を自動化 **(Step2)**

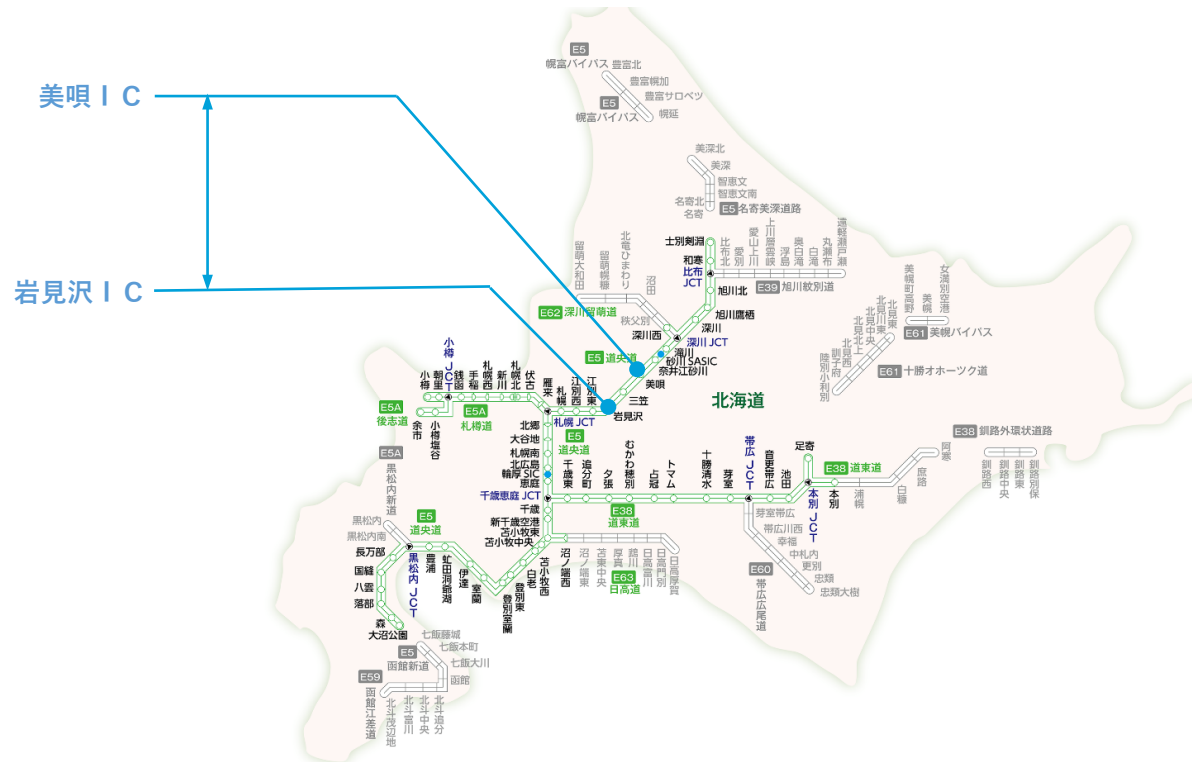


1. ロータリ除雪車の自動化と運用開始

- ロータリ除雪車の自動化の開発は2019年から開始
- 2020年より夕張テストフィールド等で試験走行
- 2022年冬期に高速道路本線で試験走行と精度・性能の検証を行い、
- **2023年ロータリ除雪車の自動化技術が完成、2台で今冬期から道央道 岩見沢IC～美唄（びばい）IC間で運用開始** ※自動化以降もオペレータ1名は乗車、当面の間は2名乗車により天候や交通状況等に応じた乗員数を検証

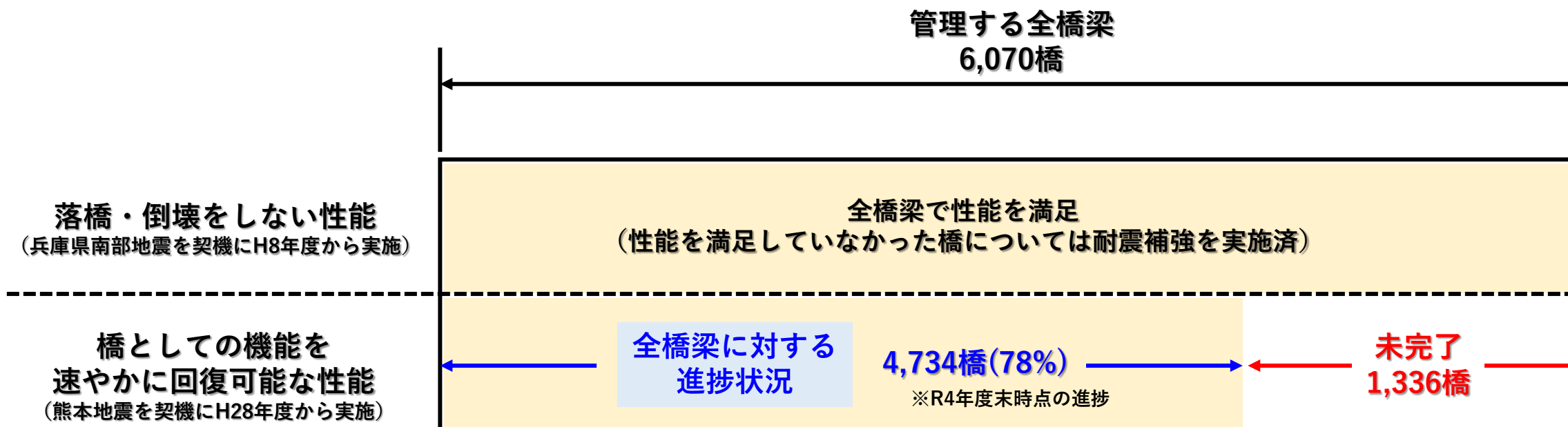


高速道路本線での試験の状況



2. 耐震補強の進捗状況

- 「落橋・倒壊をしない性能」は全て完了
- 「橋としての性能を速やかに回復可能な性能」は78%完了



3. 営業概要(令和5年度第2四半期)



- 第2四半期の通行台数・料金収入ともに前年度実績をやや上回ったが、コロナ前には届いていない状況。
- 『飲食・物販部門』の売上高は、外出される方が多く、前年を上回った。
- 『GS部門』の売上高は、全油種計の販売数量が増加し、単価も上昇したため、前年を上回った。

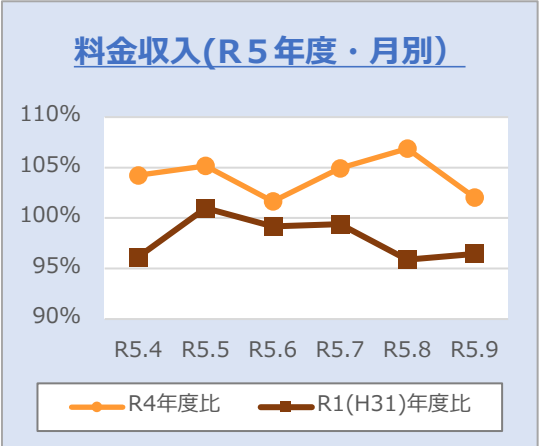
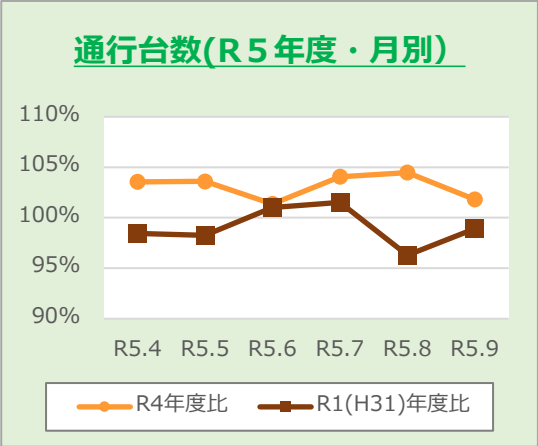
(1)営業の状況

①通行台数・料金収入の状況

【通行台数】	台数(万台/日)	R4年度比	R1(H31)年度比
第2四半期計	308.7万台/日	103.5%	98.8%
R5年度累計	301.8万台/日	103.2%	99.0%

【料金収入】	収入(億円・税抜)	R4年度比	R1(H31)年度比
第2四半期計	2189.4億円	104.7%	97.2%
R5年度累計	4220.7億円	104.2%	97.9%

※参考値(速報)のため、料金収入の確定値とは一致しない可能性があります。



②車種別の走行台キ口

※高速自動車国道のみ

【第2四半期計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
R4年度比	108.3%	106.8%	100.7%	100.2%	106.1%	105.5%
R1(H31)年度比	103.1%	93.3%	94.7%	100.1%	92.8%	95.3%

【R5年度累計】	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	合計
R4年度比	107.9%	106.0%	101.2%	100.9%	106.0%	105.0%
R1(H31)年度比	103.5%	92.9%	95.6%	100.6%	92.1%	95.2%

(2)ETCの利用率

ETC(9月)	ETC2.0(8月)	【関東地区 主要料金所及び路線のETC利用率】	
93.2%	31.8%	関越道：新座本線 96.2%	東関東道：習志野本線 96.4%
		東北道：浦和本線 97.1%	東京湾アクアライン 98.5%
		常磐道：三郷本線 96.7%	東京外環道 97.0%

(3)SA・PAの状況 ※単位：百万円

	第2四半期 累計	R4年度比	R1(H31)年度比	R5年度 累計	R4年度比	R1(H31)年度比
飲食・物販	30,246	117.5%	98.6%	55,294	116.3%	97.8%
GS	17,105	109.6%	114.9%	31,932	106.2%	112.0%
合計	47,351	114.5%	103.9%	87,226	112.4%	102.6%

【営業施設のあるSA・PA】196力所(SA:78、PA:118)

4. 令和5年度 冬期の道路交通確保の取り組み

- 『**人命を最優先**に、幹線道路上での**大規模な車両滞留**を**徹底的に回避**』
「大雪時の道路交通確保対策 中間とりまとめ」（冬期道路交通確保対策検討委員会 R3.3）
- 大雪が予想される際には、大雪時のタイムライン（段階的な行動計画）に基づく
取組みとともに、**概ね3日前から予想される通行止め区間**などをお知らせします！！

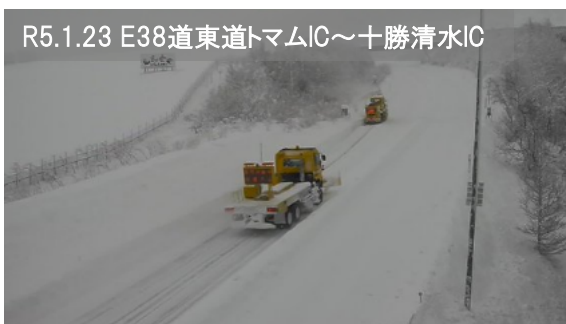
《大雪時のタイムライン（概略）》

《大雪時のタイムライン（概略）》			高速道路利用者への呼びかけ					
段階	国・自治体・警察 ・気象台など	NEXCO東日本	記者発表	HP	X LINE	高速道路 影響情報 サイト	テレビCM ラジオCM YouTube	道路情報板
1週間前	気象情報の共有など	通常の雪氷体制			冬装備 安全運転		冬装備 安全運転	冬装備 安全運転
3日前	情報連絡本部での連携	体制強化 ・応援派遣 ・協力要請 （災害協定事業者など）	大雪が予想される地域と時期 注意喚起・出控え 予想される通行止め区間				出控え （切替）	
1日前	大雪に関する緊急発表		通行止め可能性区間と時間帯 ※概ね6時間毎に見直し					注意喚起
降雪中	・情報の一元的収集・共有 ・関係機関での各種調整・協議 ・道路利用者や地域住民への 情報提供	立ち往生車・滞留発生前に 予防的通行止め 集中除雪	【通行止めの場合】 ・通行止め区間 ・作業状況・解除見込など					冬タイヤ装着 /チェーン携行 規制情報 （通行止め等）

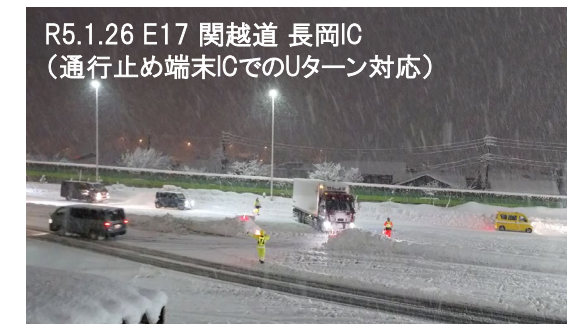
4. 令和5年度 冬期の道路交通確保の取り組み

- 短期間の集中的な大雪による立ち往生車両の発生等が予見される場合などには、**大雪地域への交通流入抑制**のため、**予防的通行止め**や**国道との同時通行止め**を実施
- 情報提供ツールで、**注意喚起**・**出控えのお願い**・**予想される通行止め区間**・**広域的な迂回情報**などを発信
- 高速道路をご利用される場合は、**不要不急の外出を控える**ことや**広域的な迂回**、**出発時間の変更**などの計画の見直しをお願いします！！

≪ 予防的通行止め ⇒ 集中除雪 ⇒ 早期の交通確保 ≫



≪ 通行止め端末ICでのUターン対応 ≫



【参考】昨シーズンの大寒波時（R5.1.24-29）と前週の車種別交通量比較（新潟支社管内）

関越道			上信越道			日東道			磐越道			北陸道		
全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型
▲18%	▲30%	+3%	▲20%	▲33%	+1%	▲19%	▲20%	▲14%	▲10%	▲11%	▲6%	▲26%	▲33%	▲12%

⇒ 全体の交通量は約2割減少しているが、関越道・上信越道の**大型車交通量は減少していない**

4. 令和5年度 冬期の道路交通確保の取り組み

NEXCO

【参考】情報提供ツールの紹介

No.	情報提供	URL等
①	公式WEBサイト	https://www.e-nexco.co.jp/
②	高速道路影響情報サイト	https://ex-ssw.com/
③	LINE公式アカウント	【検索】 NEXCO東日本 【ID】 @e-nexco
④	公式X (旧Twitter) NEXCO東日本 (道路防災情報) NEXCO東日本 (北海道) NEXCO東日本 (東北) NEXCO東日本 (関東) NEXCO東日本 (新潟)	https://twitter.com/e_nexco_bousai https://twitter.com/e_nexco_kita https://twitter.com/e_nexco_tohoku https://twitter.com/e_nexco_kanto https://twitter.com/e_nexco_niigata
⑤	ドライブトラフィック (ドラとら)	https://www.drivetraffic.jp/

✓ 高速道路各社の情報を集約



②高速道路影響情報サイト

✓ ユーザーに直接届く細やかな情報提供



③LINE公式アカウント ④公式X (旧Twitter)

✓ 大雪の概ね3日前から呼びかけを強化

お知らせ

令和5年1月23日
東日本高速道路株式会社

北日本から東日本で1月23日(月)から26日(木)にかけて今シーズン最大級の寒波により高速道路の通行止めが予想されます！

不要不急の外出はお控えください
(1月23日(月) 12時30分)

1. 不要不急の外出はお控えください！
1月23日(月)26日(木)にかけて、今シーズン強い寒波が予想されます。この影響により北日本から東日本を含めた広い範囲で、大雪及び猛吹雪(視界不良)のおそれのため、北日本から東日本の日本海側を中心とした高速道路通行止めのおそれがあります。(詳しくは、別紙をご覧ください。また、高速道路に通行する一般国道等においても通行止めがありますので、不要不急のお出かけはお控えください。運送事業者及び荷主企業の皆さまにおかれましても、今後の迂回や運送日の調整をご検討いただきますよう、ご協力をお願いします。

新潟支社管内 北陸道の降雪状況 (令和4年12月19日)

北海道支社

①公式WEBサイト (お知らせ：出控え)

(通行止め予測区間マップ)

✓ 幅広い呼びかけ・社会的理解の向上



テレビCM・ラジオCM・Web広告

✓ リアルタイムの情報提供 (ライブカメラ・気象/路面予測)



⑤ドライブトラフィック (ドラとら)

5. SMHの更なる展開と運用状況について

SMHプロジェクトとは

Smart Maintenance Highway : SMH

長期的な高速道路の「安全・安心」の確保に向け、現場の諸課題を解決するとともに、ICTやロボティクス、AI等の技術と現場技術者とを融合する総合的なメンテナンス体制を構築することで、グループ全体のインフラ管理力を効率化・高度化する重点プロジェクト。

SMHのロードマップ

【SMH第1期（2020年度～）： 道路保全業務での運用開始】

SMHプロジェクトの足掛かりとして、道路保全業務でICTやロボティクス等の技術を活用し、道路構造物の健全性向上を目指す

<代表的な取組み>

- ・ BIツールによる点検データ等の可視化
- ・ PSSによる路面状態の可視化
- ・ 全周囲道路映像による迅速な現場状況把握 etc

現在のステップ

【SMH第2期（2022年度～）： その他分野への運用開始】

第1期での成果や知見を活用し、施設や交通管理においても管理の高度化を目指す

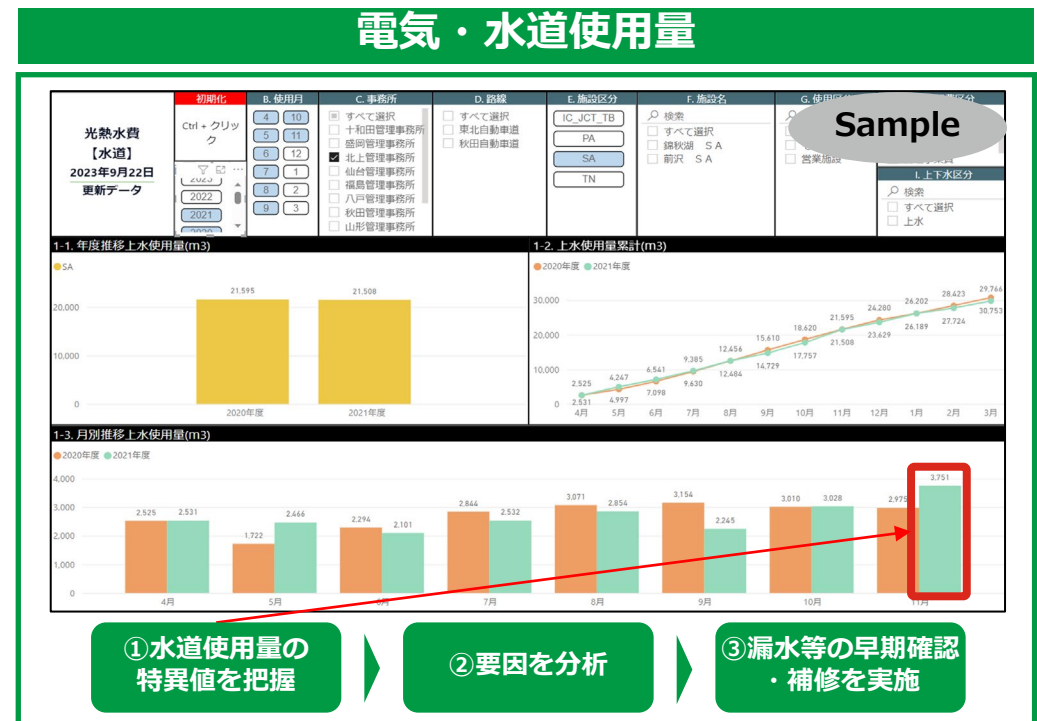
<代表的な取組み>

- ・ GISを活用した災害状況の迅速な把握
- ・ ロボティクス技術による点検業務の高度化
- ・ BIツールの施設/交通管理への展開 etc

【SMHの将来】

最先端技術を有効活用し、高速道路の「安全・安心」と共に社会課題の解決に引き続き貢献する

※**BI (Business Intelligence)** :
ビジネスインテリジェンスツール。
DBに記録された大量のデータを可視化し、
分析・評価を容易にする支援ツール。



5. SMHの更なる展開と運用状況について

(2) 点検支援アプリによる道路構造物の健全性向上

<従来/現状の課題>

- 点検業務の効率化に向けてタブレットPC等による点検を試行しているが、点検実施後のシステムへの入力作業が登録件数や項目が多いため時間を要している

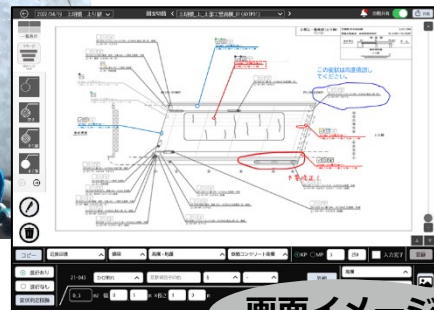
<課題解決に向けた取組みと期待される効果>

- システム入力を含めた一連の作業をタブレット1台で行える点検支援アプリを開発
- 点検業務がより効率化され、**損傷箇所の早期把握**や**迅速な補修計画の策定・補修**が可能となり、**道路構造物の健全性向上**に貢献

点検支援アプリ利用イメージ

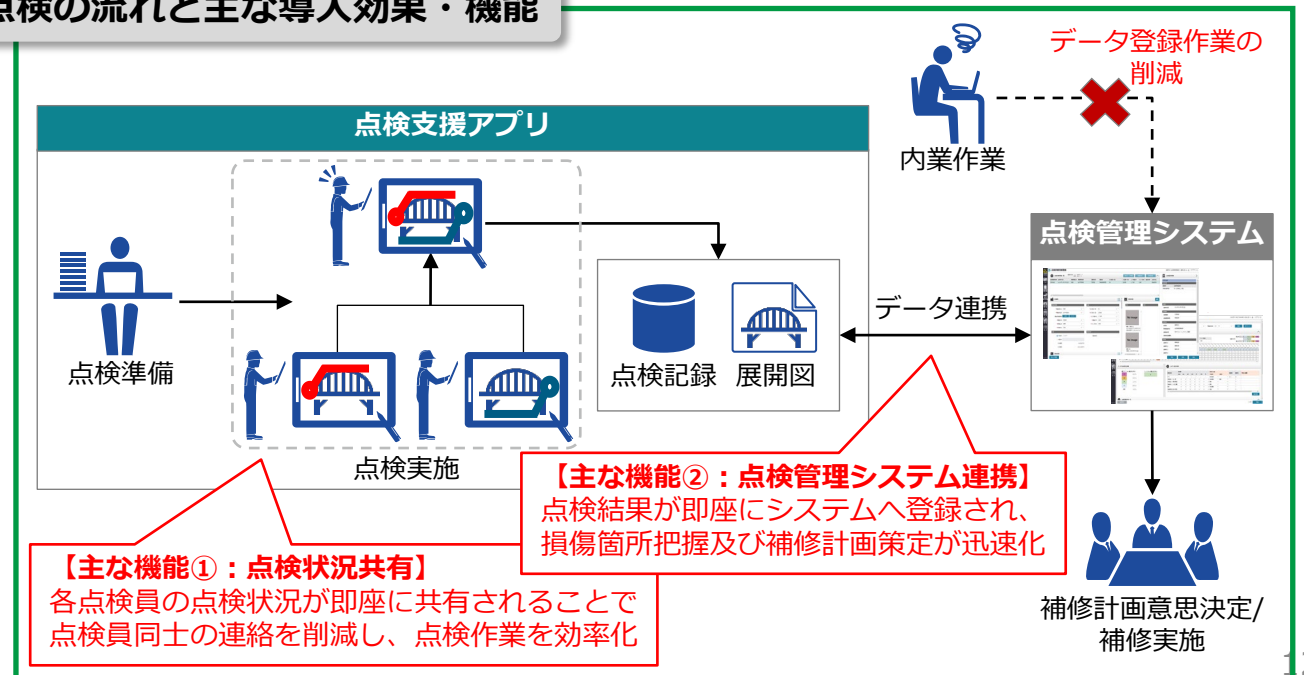


操作イメージ



画面イメージ

点検の流れと主な導入効果・機能



5. SMHの更なる展開と運用状況について

(3) 防災ドローンによる災害現場復旧の迅速化

<従来/現状の課題>

- 近年、豪雨災害等が頻発化しており、より迅速な現地状況把握の必要性が増している

<課題解決に向けた取組みと期待される効果>

- 各支社に配備していた**防災ドローン**を**全管理事務所にも配備**
- 空撮映像による**速やかな現地状況の俯瞰的把握**や**3Dモデルによる流出土量算出等**に活用し、**これまで以上に迅速な復旧方針決定・現場復旧作業**に貢献

防災ドローン (ANAFI-USA)



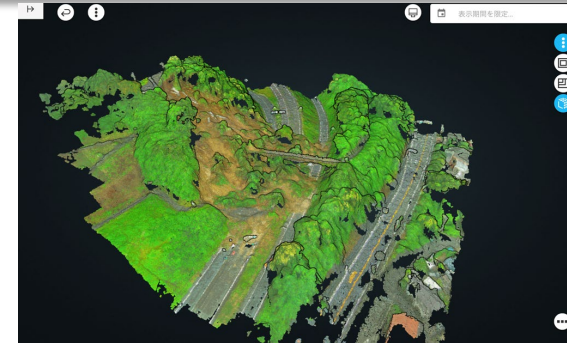
【防災ドローンの特徴】

- **防水・防じん**に対応
- 動作温度が**-35℃～43℃**の広範囲で対応
- サーマルカメラ搭載（夜間撮影可能）
- 最大飛行時間は32分
- **無線通信に係る資格が不要**

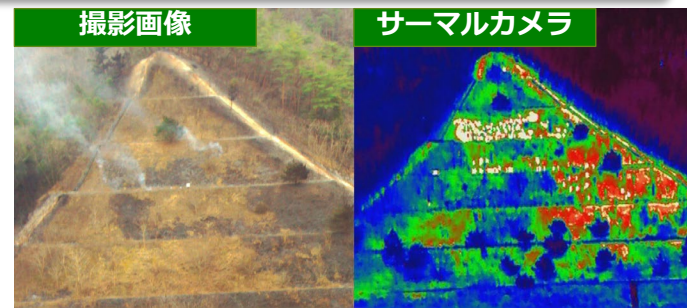
ドローンによる実際の空撮映像



被災状況の3Dモデル活用イメージ



サーマルカメラによる延焼状況把握



6.ドラ割『ウィンターパス2024』本日販売開始



- 首都圏、新潟、仙台からスノーリゾートまでの高速道路料金がお得となる商品を本日販売開始
- 今年度は、ドラ割と宿泊やリフト券等を合わせて利用するとよりお得なセットプランも販売

商品概要

- 利用期間：令和5年12月1日～令和6年4月1日のうち連続する2～3日間
(適用除外日：年末年始)
- 対象車両：ETC車載器を搭載した普通車・軽自動車等
- 利用方法：『ドラぷら』内特設サイト等から事前申込が必要
- 往復プランとセットプランの比較：

	往復プラン	セットプラン
概要	定額で発着エリアから目的地エリアまでの 1往復 の高速道路を利用	定額で発着エリアから目的地エリアまでの 高速道路が乗り降り自由 ※宿泊やリフト券等とセットでの利用が条件
販売価格例 (湯沢・沼田・水上プラン)	普通車：6,100円 軽自動車等：4,900円 ※利用期間：3日間	普通車：5,100円 軽自動車等：4,100円 ※利用期間：2日間(蔵王プランは3日間) ※ドラ割料金のほかに、別途宿泊代金またはリフト券等の料金が必要

今年度
新設

※ETCマイレージサービスのポイントプラスキャンペーン対象（平日利用限定）



エリア図（首都圏・仙台・新潟）



ドラ割とは？
定額で対象エリア内の高速道路が乗り降り自由となるプランや発着エリアから目的地エリアまで往復できるプラン等があり、高速道路料金がお得となる商品です。

7. 「ドラ割」と「ドラぶらの旅」の連携について

NEXCO

- NEXCO東日本の旅行商品販売サイト「ドラぶらの旅」をリニューアル

- 今回のリニューアルにより、

ポイント1 新たにドラ割と宿泊施設が同時に予約できるようになりました

ポイント2 「日本旅行の募集型企画旅行の宿泊商品」を東日本管内で約1,000施設ご用意いたしました



ドラぶらの旅

「ドラぶらの旅」とは、NEXCO東日本の旅行商品販売Webサイトです。地域の良質な観光資源と高速道路会社ならではのインフラ資源を活かした旅行商品や東日本エリアの宿泊施設を取り扱っています。



人気の関越トンネルなどのインフラツアーもお申込できます！

『ドラぶらの旅』HP
<https://e-nexcotours.jp/>

8. 羽生PA(上り線)『鬼平江戸処』10周年企画

NEXCO

鬼平江戸処の開業10周年を記念して特別企画を開催！

- **E4** 東北道 羽生PA(上り線)『鬼平江戸処』は今年12月に開業から10周年を迎えます。
- 日頃のご利用に感謝を込めて特別企画を開催しますので、ぜひご参加ください！

【企画概要】 最新の情報は『鬼平江戸処』HPをご確認ください。公式LINEでもご案内しています。

10周年祭抽選会：12月16日(土)・17日(日)

当日のお買い上げレシート税込3,000円以上のご提示で、豪華賞品が当たる抽選会にご参加いただけます。

17日(日)には鬼平にちなんだ体験型の賞品もご用意しています！

10周年記念イベント：12月19日(火)

先着順で記念品を進呈。木遣パフォーマンスを披露します。

イベントの前週には『鬼平江戸処』の魅力をFM NACK5の人気番組「ゴゴモンズ」内でオンエア！当日は現地から生レポートも！



10月

11月

12月

10周年祭プレゼントキャンペーン：10月19日(木)～1月19日(金) ※応募締切

『鬼平江戸処』公式LINE内の専用フォームからご応募いただくと、抽選で10周年を記念した特別な賞品をプレゼントします。

賞品例：「鬼平犯科帳」関連グッズ、10周年ロゴ入りオリジナルグッズ など

抽選会(※)
25(土)・26(日)

大道芸
3(日)

大道芸
10(日)

10周年祭抽選会(※)
16(土)・17(日)

10周年記念イベント
19(火)

(※)各日とも抽選会へのご参加にはお買い上げ条件があり、賞品がなくなり次第終了となります

2023年は池波正太郎生誕100年にもあたります。来春には映画の公開も予定されており、『鬼平江戸処』もこれに連携してまいります。

～鬼平江戸処のご紹介～



- 東北道 羽生PA(上)を平成25年12月19日に『鬼平江戸処』としてリニューアルオープン
- 故・池波正太郎氏による時代小説「鬼平犯科帳」が描き出す江戸の世界観をハード面(時代考証に基づく街並みの再現や建物の意匠)とソフト面(江戸を思わせるメニューや土産品)の両面から表現
- ウォークインゲート(一般道からの出入口)及び一般道側お客さま駐車場あり

『鬼平江戸処』HP

<https://www.driveplaza.com/special/onihei/>

9. スマートフォン向けメタバースに高速道路が初登場



- スマートフォン向けメタバース「REALITY」アプリ内に「NEXCO東日本 ハイウェイワールド」が期間限定でオープン
- 海ほたるPAの他、関東近郊のSA・PAでもリアルイベントを同時開催

「NEXCO東日本 ハイウェイワールド」



バーチャルならではの仕掛け
が加わった高速道路やSA
・PAを自由に体験

実施期間：11月1日～30日

リアルイベントも同時開催



バーチャル空間に
高速道路やSA・PAが出現



リアルな海ほたるにメタバース「REALITY」
を感じる空間や人気アバターが登場

「REALITY」とは？

REALITY



世界中で累計1,000万ダウンロードを突破したスマートフォン向けメタバース。スマートフォン一つで自分だけのオリジナルアバターを作成してライブ配信による交流からゲームまで楽しめるコミュニケーションプラットフォームです。

ドラぷらイノベーションラボとは？



本プログラムは、新たな技術、革新的なビジネスアイデアを有し、次世代の高速道路サービスに向けたイノベーションに意欲的な共創パートナーと、当社が保有するアセットを活用し、検証を行いながら、次世代の高速道路サービスの実現や、地域の活性化、社会課題を解決するような事業の創出を目指すものです。